

2013年5月27日

第一生命保険株式会社

---

## 「ライフサイクルゲームⅡ～生涯設計のススメ～」が 第8回消費者教育教材資料表彰で「最優秀賞」を受賞

---

第一生命保険株式会社(社長 渡邊 光一郎)は、2012年に製作した「ライフサイクルゲームⅡ～生涯設計のススメ～」で、公益財団法人消費者教育支援センターが主催する「第8回消費者教育教材資料表彰(企業・業界団体対象)」において、金融・保険業界の企業として初めて「最優秀賞」を受賞しました。

「消費者教育教材資料表彰(企業・業界団体対象)」は、企業や業界団体が作成した教材資料で学校での消費者教育の指導教材として効果的に活用できるものを表彰する制度です。

2012年3月に当社を含め「優秀賞」13点が発表され、その中から学校教育の現場で実際に使用した教員の方々の評価などをもとに、今般、「最優秀賞」として当社の「ライフサイクルゲームⅡ～生涯設計のススメ～」が選出されました。

(公益財団消費者教育支援センターホームページ <http://www.consumer-education.jp/nice/>)

「ライフサイクルゲームⅡ～生涯設計のススメ～」は、すごろく形式のゲームを楽しみながら、人生の様々なリスクと必要な備え、消費者として知っておくべき消費者契約等に関わる知識などを学ぶことができる消費者教育・金融教育支援教材です。

2012年4月より当社ホームページにて無償提供を開始し、学校や消費生活センター、消費者関連団体、個人の方々などから約8,000セット(2013年4月末現在)のお申し込みをいただいています。

ご提供したゲームは、学校や消費生活センター等において消費者教育の授業・講座などでご活用いただいております。特に学校教育の現場においては教員の方々から、「消費者教育教材として使用価値がある」、「すごろくゲームを取り入れた授業は、学生の反応がよく、とても効果的である」、「消費者被害の具体的な事例や被害にあった場合の対応、計画的な資金準備の必要性などをゲームを通じて学ばせることができた」といったご感想が多く聞かれるなど、大変ご好評をいただいております。

また、当社では、「ライフサイクルゲームⅡ～生涯設計のススメ～」を使用して当社職員による学校での出張授業、消費生活センターや企業等での研修なども実施しています(2012年2月～2013年4月 実施回数12回・受講者総数327名)。

今回の「最優秀賞」の受賞は、教材の内容とともに、これらの当社の消費者教育推進の取組みが評価されたものと考えています。

当社は、今後も、「ライフサイクルゲームⅡ～生涯設計のススメ～」を活用して、学校や地域社会における消費者教育・金融教育の普及・推進に積極的に貢献してまいります。

参考：「ライフサイクルゲームⅡ ～生涯設計のススメ～」(ゲームシート:B2サイズ)

3～5名でプレー。各マスでは、ライフイベントや病気・ケガ・消費者被害などのリスクに伴うお金の出入りをゲーム上の仮想マネーのライフサイクルマネーでやり取りをする。

**アクションカード**  
Action Card

**弁護士に相談**

弁護士に  
「マスに記

**消費生活センターに相談**

消費生活センターに相談し、解決。  
「マスに記載の被害額は全額支払不要。」

消費者被害にあうマスでは、このカードで消費生活センターや弁護士などに相談して解決できることを学ぶ。

**ボーナスチャンスカード**  
Bonus Chance Card

**答え** × **バツ**

**問題** 契約は、口約束だけでは成立しない。

**解説**  
原則として契約はお互いの意思が合致すれば、口約束だけでも成立し、契約書などの書面の取り交わしは不要です。

ボーナスチャンスのマスでは、このカードで消費者として知っておくべき、法律、契約、消費者被害、環境、金融経済などに関する知識をクイズ形式で学ぶ。

以上

[ ライフサイクルゲームⅡのお申し込み ]

第一生命ホームページ

[http://www.dai-ichi-life.co.jp/tips/lc\\_game/index.html](http://www.dai-ichi-life.co.jp/tips/lc_game/index.html)